

◆関東羈旅 (カントウキリョ) No38
取材の風景(神奈川県三浦郡葉山町)

オーシャンファミリー海洋自然体験センター

神奈川県三浦半島は、東京湾側に横須賀市、半島先端には三浦市があり、西側の相模湾側が葉山町、逗子、鎌倉と続きます。東京からは JR 東海道線、横須賀線とつないで「逗子駅」で下車し、バスで「葉山公園」に向かいました。

爽やかな秋風が心地よい休日、NPO 法人「オーシャンファミリー海洋自然体験センター」を訪ね、子どもたちへの海洋教育に取り組んでいる海野義明先生にお話しを伺いました。

オーシャンファミリー海洋自然体験センターは大浜海岸に面した葉山公園に近く、昔は大きな網元の家だったそうで、まさに「海の家」という表現がぴったりな佇まいです。

川柳・葉山にて

- ・逆光が 後光に見える 昼下がり
- ・充実感 お店のような 機材数
- ・庭先も 暑い陽射しで 南国風

長者ヶ崎

葉山公園を散策すると、目の前には大浜海岸と相模湾が広がります。大浜海岸が反るような形で海に突き出た長者ヶ崎は葉山のビュースポットで、かつては源頼朝も遊んだといわれ、「かながわの景勝 50 選」にも選ばれています。景観だけでなく黒潮の影響で水がきれいなことと、沖合には岩礁が点在し、魚介類や海藻類など海洋生物の種類が豊富なことで知られています。この海岸の散策を満喫してから「葉山しおさい公園」に向かいました。

葉山公園から歩いて 10 分ほど、下山川を挟んで隣接する葉山御用邸の前を通過して間もなく葉山しおさい公園がありました。葉山御用邸付属邸跡地に造られた公園とのことで、入園料を納めて散策しました。

色づきはじめて紅葉が素晴らしい日本庭園には、流れ落ちる「噴井(ふけい)の滝」があるほか、茶室一景庵や潮見亭など、施設も充実しています。園内にある葉山しおさい博物館を見学すると、葉山のさまざまな海洋生物が展示されていました。

- ・葉山ゆえ 長者ヶ崎の 庶民感
- ・大浜の 避暑地のような 景色かな
- ・滝の名が 不敬ではない 水しぶき
- ・庭園が 導くような 池の流れ

森戸神社

葉山しおさい公園からは湘南の方向に歩みを進め、真名瀬漁港を過ぎたところに森戸神社がありました。この神社は源頼朝が鎌倉入りを果たしたあと、三島大明神の分霊を勧請して創建したといわれています。ご利益がありそうな雰囲気なのでお参りをしました。

参拝後、神社裏手の海岸に向かいました。湘南で青春を過ごし、この地をこよなく愛した俳優・故石原裕次郎さんの記念碑があり、石碑には石原裕次郎さんのブロンズ像と石原裕次郎さん自筆の詩が刻まれています「夢はとおく 白い帆にのって 消えていく 消えていく水のかなたに」。「太陽の季節に実る狂った果実たちの先達 石原裕次郎を偲んで」。

昭和の高度経済成長の時代、みんなに希望を与えてくれた大スターの面影を感じながら帰路につきました。

- ・ 沖合に 残照寄せる 相模湾
- ・ 記念碑に 昭和を偲ぶ 海の彼方
- ・ 巖かに 海にたたずむ 神社かな

「海員だより」